

4/1(月)「蘇れ!!淀川の舟運」乗船者募集のおしらせ

【淀川舟運について】

水量の安定する春秋限定で運行される観光船で熊野街道の一部。歴史解説、三十石舟歌などが披露されます。パナマ運河式の毛馬閘門を通り美しい桜の河川を走ります。

【募集概要】

4月1日(月)枚方発の下り便を42席予約しています。熊野古道の一部、スタートの晴れ舞台として乗船します。新型船でなく完全な貸切ではありませんが、各参詣道や街道で活躍される方と一緒に乗船できれば何か新しい夢が共有できるのではと考えています。

※この日以外にも乗船ができますので『一本松海運』さんのホームページをぜひご覧ください。熊野参詣に関わらず人気です。

これはツアーでも視察でもありません。城南宮から熊野三山を3週間かけて歩こうという私個人の旅の一部です。川の道の復興を望むのが和歌山だけでないことを知り、旅に加わりたいという方もいて、そんな人たちと平成最後の熊野詣でをしたいと企画しました。別紙の行程中ぜひ一緒に歩いてください。

【募集対象】

京都・大阪の熊野街道の関係者の皆様、興味関心の高い一般の方

紀伊路、中辺路、大辺路、伊勢路、小辺路、大峯奥駆、高野七口 関係者の皆様

ガイドや観光団体などに所属されている皆様に幅広くお越しいただきたいのですが、人脈もなく広報に偏りもあります。先着順ですのでお早めにご連絡くださいませ。

【締め切り】2月28日 定員になり次第 【申し込み】メール may.ks.1985@gmail.com

【内容】乗船料4,500円 (交通費等各自)

4/1(月)13:30 枚方船着場～淀川・毛馬閘門・大川～16:00 八軒家浜船着場

・その他、構想時点から乗船希望いただいている方、新聞社、観光関係者、伏見や大阪の関係者などをお誘いしますが年度初めの月曜で予想がつかいません。興味のある方へお伝えくださると大変嬉しいです。

・募集方針を変更する場合があります。ブログサイト『熊野ログ』でお知らせします。

・電話は折り返しとなりますがご不明な点はお問い合わせください(坂本 080-3827-7608)